

# まちづくりNEWS

旭川市総合計画市民検討会議

## 第3分科会 vol.2

平成26年8月4日

(発行元)

旭川ウェルビーイング・コンソーシアム

旭川市1条通8丁目 フィール旭川7階

TEL/FAX 26-0338

(委託者)

旭川市総合政策部総合計画課

## 旭川市総合計画市民検討会議 第3分科会の第2回会議が行われました！！

6月24日（火）に旭川市総合計画市民検討会議第3分科会の第2回会議が開催されました。

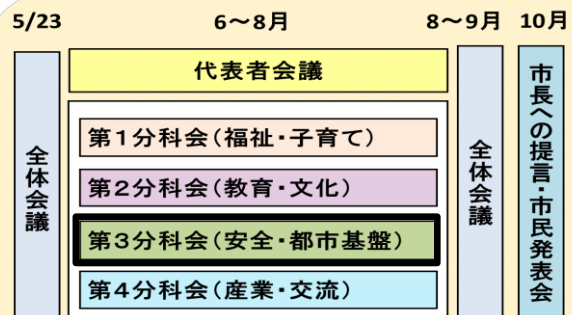
この第3分科会では平成28年度以降の新たな総合計画の策定に向けた検討を行うため、これからの旭川市の「安全・都市基盤」について議論を行っています。

今回の会議では、団体推薦委員と公募委員合わせて5名の方々による意見発表を行い、それに関する課題整理や意見交換など行いました。

以下に5名の委員による意見の要旨を記載します。



### 市民検討会議の主なスケジュール



### 委員意見要旨①



○生活保護の受給に関して…容易に受給されないよう、就職先の斡旋や労働の対価として受給するようにはどうか。

○滞在型観光に関して…滞在型観光を進めるためには、夜の観光資源として、太陽光等の省エネ化を図った上、夜景を活用してはどうか。

○大手企業の誘致に関して…旭川は災害が少ない、空港へのアクセスが整っている、豊かな食があるという強みを生かし、知ってもらうために研修等をきっかけとして、企業の誘致を行なってはどうか。

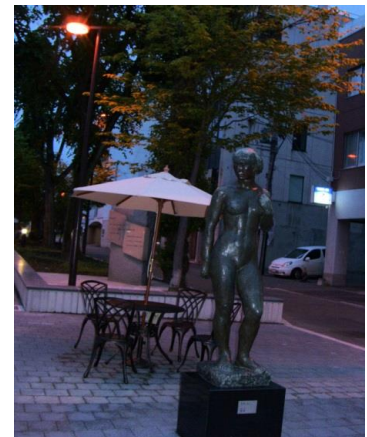
### 委員意見要旨②

○旭川市の良さに関して…災害の少ない安全な街、蘇らせた動物園のある街、北海道の中央に位置し他都市とつながる街の3点を全国にアピールし、市民が誇りを持てる街にしてはどうか。

○女性優遇政策に関して…2040年に旭川市では女性が半減するとの推計があり、その対策として若年女性雇用推進、結婚応援、子育て支援が重要。

○買物公園の有料駐車場に関して…無料駐車場があるため、多少遠くてもマイカーで行ける郊外大型商業施設に買い物客が向かうのが現状である。買物公園に人を呼び込むために駐車場の無料化等を導入するのはどうか。

○緑道から買物公園通りの素晴らしさについて…ロマンチック街道（恋人通り）と名付け、市民がその価値を自覚し、アピールすることが重要。



### 第3分科会(安全・都市基盤) の主なテーマ

- 防災
- 消防・救急
- 交通安全・防犯
- 環境・リサイクル
- エネルギー
- 都市基盤整備
- 交通
- 住環境
- 雪対策

### 委員意見要旨③

○洪水発生における避難の問題に関して…旭川は災害が少ないからこそ、いざ災害が起こった場合に対応できない。防災強化のため、避難情報伝達方法として、停電時や深夜でも情報が伝達できるように防災無線を各戸に整備することや、自力で避難できない人を助けられるように地域で理解し合い、絆を深めておくことが非常に重要になる。また、逃げる時間を確保するための建物を建てたり、避難するための機能を充実させたりすることが市の取り組みとして、重要ではないか。



### 委員意見要旨④

○「北の田園都市」としての世界ブランド化に関して

- ・郊外に大きな土地を与えて、家庭菜園のできる家として熟年層の移住促進を図る「新屯田システム」を構築する。
- ・豊富な自然環境を生かしたサイクリングロードの更なる活用。

○地域の発展のために

- ・旭川ウェルビーイング・コンソーシアムを活用、ホールディング化し、市立大学を創設してはどうか。
- ・市庁舎をランドマーク化し、広場と一体となった人が集まる場所、空間にしてはどうか。
- ・空港へのJRの乗り入れの他、旭川—札幌間の移動時間を短縮し、札幌と良い意味で相互に依存し合えるようにする。



### 委員意見要旨⑤

○自慢できる街に関して…経済や雇用、安全等の生活基盤の下で自慢できるようなまちづくりをしていく。旭川市は緑に囲まれ、市街地はコンパクトに固まっている。街中を住みやすくするために各施設等の再編・再配置が必要である。

○まちづくりに必要なこと…外貨を稼いでいくために観光、定住促進に力を入れる。旭川で仕事をする人の生活や子育ての支援を行う。冬の公共交通機関をダイヤ増加で改善する。

旭川は、神楽岡の200年の森やサケの産卵所となっている川が駅近くにあり、人と緑が共存している。自分達のものを変えたり、捨てたりして「おもてなし」するのではなく、自分たちの生活を豊かにして、悠々と暮らしを楽しんでいることに対し、「行ってみたい」、「住みたい」と思っている人達に「おすそわけ」する街を作っていくのはどうか。



### 出された課題や意見

- 夜の観光資源として夜景の活用
- 研修センターや企業の誘致を行う
- 災害の少ない安全な街
- 緑道から買物公園通りの素晴らしさ
- いざ災害が起こった場合の対応策、訓練、絆
- 避難するための機能の充実
- 「北の田園都市」としての世界ブランド化
- 広場と一体のランドマークとしての市庁舎
- 市街地はコンパクトに固まっている
- 「おすそわけ」する街を作る



### 今後の予定ほか

第3分科会は、全4回実施する予定です。